望洋台地区 小中一貫教育グランドデザイン 令和6年度版

(望洋台中学校 望洋台小学校)

小樽市小中一貫教育基本方針

~ 学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現を目指して ~

小樽市における小中一貫教育のねらい

学力・体力の向上

豊かな心の育成

地域に貢献する力の育成

【望洋台地区 小中一貫教育の目標】

ふるさとを愛し、未来に向かってたくましく伸びる子ども

【児童生徒の実態】

- 〇与えられた課題へ、一生懸命に 取り組むことができる。
- ○交流や協力をすることはできるが、 集団の高まりや個々の深まりに 課題がある。
- ○自主性や粘り強さに課題がある。
- ○基礎学力は概ね定着している。
- ○活用力や想像力に課題がある。

【めざす児童生徒像】

- ・自ら考え、ともに学ぶ子ども
- ・思いやり、協力しあう子ども
- たくましい心身をもつ子ども

【地域の実態】

- ○「町会」の活動は活発で、町ぐるみで子どもたちを育てようという意欲が高い。
- ○協力的で、温かく子どもたちを 見守ってくれている。

望洋台小学校

【R6 重点目標】 自ら学び、ともに高め合う子どもの育成



望洋台中学校

【R6 重点目標】 自ら学び、共に考え、課題を解決できる 生徒の育成

町会 民生委員

小中連携協議会

望小·望中PTA 四校連絡協議会等

9年間の学びの連続性

学力の向上

- 学習規律
- ・学習習慣づくり
- 授業研究の相互参加
- 授業づくりの5つの STEPの共有化

コミュニケーション能力の向上

- 各教科等における 言語活動の充実
- 異学年交流
- ・挨拶の推奨
- ・相手意識をもった 行動、言葉遣い

生活習慣・体力の向上

- 生活のやくそく
- 牛活リズムチェック
- ・年間を通した体力づくり
- ・なわとび

- 9年間を見通した授業作り、教育課程編成
- ・ 家庭学習の取組
- ・ICT 活用による授業作り

- ・児童会・生徒会による合同活動
- ボランティア活動の交流
- 合同行事の実施検討
- 中学校体験学習
- ・特別支援教育の交流
- 小中合同研修